

2019年度 グループホームえごた 事業計画

グループホームえごた

管理者 根本 康弘

【事業目的】

- ① 介護保険法に基づき、地域密着型サービスの役割として、認知症高齢者の方が、ホームで可能な限り、ご自分の自宅の近くで、24時間・365日、安心して、家庭的な環境の中で共同生活を営んでいただけるよう支援致します
- ② 入居者一人ひとりの尊厳を守り、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び生活リハビリを行う事により、入居者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるような体制をつくります
- ③ 地域福祉に必要な資源として、このサービスを必要とされる区民に空床をつくることなく、円滑に事業を行います
- ④ 地域住民との交流のもとで、地域の他の社会資源との連携を図り、より良い、まちづくりの為の発信基地となります

【事業計画（方針）】（事業方針）

- ① ご本人・ご家族・職員および他事業者でサービス担当者会議を開催し、十分なアセスメントのもと、ご本人のニーズ、ご家族のニーズを把握し適切なケアプランを作成します。作成されたプランのもと適切な支援を行います
- ② 入居者とともに、楽しみのある生活を送ることができるような活動を実施します。その際には、常に、入居者の好みや興味関心・意思や思いが中心になっているのかの確認をしていきます。
- ③ 現在、法人として取り組んでいる「10の基本ケア」に基づき、必要なケアの基本を研鑽し、サービスの質の確保及び向上を目指していきます。
- ④ 地域に根差し、共により良い、住みやすいまちづくりを行うことを目指し、家族会や運営推進会議の定期的開催、自治会や町内会の地域行事への情報収集と参加、日々の外出等を通じて積極的に情報発信を行い、地域に信頼される事業所を目指します
- ⑤ 入居者の権利とプライバシーを尊重し、個人情報保護に努めます
- ⑥ 福祉サービス第三者評価、介護サービス情報公開制度により客観的な評価を受けると共にスタッフの研修参加を定期的に行い認知症への理解を深め、サービスの質の向上に努めてまいります

【事業計画（数値目標）】

○稼働率：85～90%

【会議計画】

- ① ユニット会議（各階ユニットごとに月に一回開催予定）
- ② 職員全体会議(月に一回開催予定)
- ③ 運営推進会議：年6回
- ④ 家族会：年3回（4月、8月、12月）
- ⑤ 管理者会議：毎月

【委員会計画】

- ・委員会活動を予定検討中

【研修計画】

- ① 施設内勉強会（毎月、職員全体会議の際に内容を吟味検討し、開催予定）

4月	認知症ケア・認知症高齢者への理解と対応	
5月	接遇・マナー（話し方・聞き方）	
6月	口腔ケアについて	
7月	記録の書き方について	
8月	バイタル測定について	
9月	プライバシー保護・法令順守	
10月	非常災害時対応	
11月	感染症対策	
12月	認知症ケアについてⅡ	
1月	コミュニケーションについて	
2月	ターミナル・看取りケア	
3月	2019年度の振り返り研修	

- ② 東京都認知症介護実践者研修に計画的に参加（常勤職員）

【年間行事計画案】

- ① 毎月の外食レク（実施日はその都度調整）
- ② 誕生日ごとの誕生会
- ③ お花見
- ④ 安心ケアセンター・悠遊えごた祭り(企画書提出)
- ⑤ 敬老会
- ⑥ 年末の忘年会、年始の新年会
- ⑦ 家族会（5、9、1月）

【その他の計画】

以上